

# 南区の運営にあたって

## 1 取組姿勢

南区は、札幌のシンボルの一つである藻岩山や健康保養地である定山溪温泉、パシフィック・ミュージック・フェスティバル（PMF）が開催される札幌芸術の森などがあり、緑豊かな自然と住宅街が調和した街、そして文化芸術の発信地として発展してまいりました。

また、地域のまちづくりの拠点となる「まちづくりセンター」は、南区では市内最多の6カ所が地域自主運営化されており、市民が主役のまちづくりが進んでいます。

こうした特色ある自然や文化、区民の皆さまの主体的な活動を大切にしながら、住んで良かったと実感できる魅力ある南区を実現するため、区役所職員一丸となって取り組んでまいります。

## 2 最重点取組項目

平成26年度は、「地域とつくるまちづくりの推進」、「地域が主体のまちづくりの支援」、「親しまれ信頼される区役所づくりの推進」、「環境にやさしいまちづくりの推進」を4つの柱とし、これらの柱に10つの重点取組項目を位置づけております。

さらに、これらの取組項目のうち、下記3項目を最重点取組項目とし、事業を展開していきます。

### (1) 安全・安心なまちづくりの推進

防災マップの作成支援や防災リーダー研修などを通じて、地域の自主防災活動を促進します。また、関係部署と連携してヒグマ出没時の対策を進めるとともに、頻出地域における啓発活動を実施します。

### (2) 健康でぬくもりのあるまちづくりの推進

子どもから高齢者まで誰もがいきいきと地域で暮らせるよう、子育てや介護予防などの情報を地域や関係団体と共有し、連携して福祉のまちづくりを推進します。また、ウォーキング大会や健康まつりの開催などを通じて、身近な健康づくりをサポートします。

### (3) シーニックバイウェイによる魅力づくりの支援

地域の主体的なまちづくり活動を推進するため、各種団体が連携して取り組んでいる「住んでよし、訪れてよし」の都市空間の形成に向けたまちづくりを支援します。

平成26年（2014年）4月  
南区長 大谷内 則夫